



芦高Times

第30号
発行／県立芦屋高等学校
芦屋市宮川町6番3号

2018
2月号

AUSS:Ashiya Upper Secondary School

芦屋高校の一年～進路実現に向けて～

今年も一年間、芦屋高校の様々な行事・取り組みを紹介してきました。
2月号では進路実現に向けての行事を紹介します。

芦屋高校には進路に対する意識を高めるための行事～AUSS (Ashiya Upper Secondary School) を冠した行事～があります。これらの行事を通して一人ひとりが自分の将来について考えます。



進路別説明会
大学・専門学校ごとにそれぞれの学校の概要説明



AUSS キャンパス／インターンシップ
大学の教員からの専攻ごとに体験授業／役所で就業体験



進路別説明会
進学アドバイザーより進路別（文理・国公立／私立大学など）に講話

- | | |
|---|--|
| <p>AUSS 進路ナビ
進路決定直後の卒業生より体験談やエールなど</p> | <p>AUSS 仕事ナビ
さまざまな職業人よりやりがいや苦労話を講話</p> |
| <p>AUSS キャンパス／インターンシップ
大学の教員からの専攻ごとに体験授業／役所で就業体験</p> | <p>AUSS 進路ナビ
本校卒業の現役大学生などからそれぞれの学生生活（専攻や部活動など）を紹介</p> |
| | |
- 2月 卒業式
 - 3月 3学期終業式
 - 4月 入学式（4・5月号）
1学期始業式
芦高一揆 [文化部の紹介]
校外学習（4・5月号）
 - 5月 定期戦（6月号）
[県立西宮高等学校と15の部活動が対戦]
 - 6月 記念祭（文化祭）（7月号）
 - 7月 1学期終業式
ニュージーランド語学研修（7月号）
学習合宿
 - 9月 2学期始業式
 - 10月 体育祭（10月号）
 - 11月 修学旅行（1月号）
 - 12月 2学期終業式
 - 1月 3学期始業式



芦屋高校での三年間

73期生：三原舞依

✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿✿



2018年1月22日（月）～27日（土）、台北で行われた「ISU四大陸フィギュアスケート選手権大会2018」において、2位を飾った三原舞依さん。三原さんにとって、芦屋高校での3年間はどんなものだったのでしょうか。

★芦屋高校での3年間を振り返って

入学前は、勉強が難しくなる、同じ中学校からの友達がいないなど不安ばかりでしたが、入学してみるとたくさん友達ができる本当に楽しく3年間を過ごすことができました。笑顔があふれた学校でした。

★辛かったこと・うれしかったこと

大会と検査の時期が重なるときは少し大変でした。でも、すべてを含めて中身の濃い高校生活だったなと思います。学校の代表として出場したインターハイで優勝できた時に、友達も先生方もとても喜んでいたことができたのがうれしかったです。芦屋高校への感謝の気持ちを演技と結果で伝えることができたかなと思いました。

★今後の目標・予定は

大きな目標は2022年北京オリンピックに出場することです。たくさん的人に感動していただけるような演技のできるスケーターを目指します。感謝の思いを込めて滑ることを忘れずに、大学生になっても勉強との両立を達成し、強い人間になれるようにがんばります。

★みなさんへのメッセージを

たくさんたくさん応援してくださった友達、いつも温かく迎えてくださり支えてくださった先生方に感謝してもしきれません。応援の言葉やアドバイスが本当にうれしかったです。感謝の気持ちを忘れずに、夢を目標を達成して少しでも恩返しをしたいと思います。3年間お世話になりました。ありがとうございました。

校長 岡田 学



何を
学んだか！

自分をどう
高めたか！

高校は通過点、大学入試に通るために勉強する。それだけでいいのか・・。学ぶことは楽しい。知らなかつたことがわかるようになる。もっと知りたいことが出てくる。芦屋高校には、「日本の文化」「芦屋モダニズム」「マリンスポーツ実習」など他校にはない様々な選択科目が用意されている。それで物足りないなら高大連携で大学に学びに行くことも出来る。わくわくする。もっと話しが聞きたい。自分で調べてみよう。そんな学びが自分を育てる。

オープンハイスクールで発表、書道パフォーマンス、サイエンスフェアでポスター発表。自分で作ったり、調べたりして発表しよう！それを多くの人に聞いて貰う、質問に答える、高校生として最高の時間を過ごしていると思う。芦屋キッズスクエアで小学生と交流する。地域の方と非常食を作り、防災について話しをする。様々な人と交流する中で、自分の特徴が見えてくる。充実した時間をこれからも、もっともっと持つて欲しい。

芦高 Topics

第70代 自治会長：森安 慧

会長に就任して早半年、芦屋高校のいいところも伸ばせる部分も多く見えてきました。春から入ってくる新一年次生のための指導委員（4・5月号）の活動もう始まっています。芦高のいいところである「元気」なところ、まだまだ伸びる部分である「校歌」の歌声。みなさんの意識次第で芦高はまだまだいい学校になっていくと思います。

これらの行事も大いに盛り上がり、校歌も楽しく全校生徒で歌えるようにしていきましょう！

